



鈴村 一夫 議員

# 小中学校のトイレ

## 計画的に進める

今後も教育環境の整備充実が必要となる。

特にトイレの改善、改良の要望は益々高まるものと思われる。

問 他市町（5市5町）の現状は。

答 知多地域の普及率は32・2%となつてている。

## IJでも110番の家

現状でも十分機能していると思うが、こども10番の制度をもっと高める必要がある。

問 各学校のトイレの洋式化はどうなつていてか。

答 すべての小中学校は水洗化が完了している。

洋式化率は、全体で19・7%となつていて。

問 今後の見通し、対応をどう進めるか。

答 洋式化普及率や施設の老朽化等を勘案して順次進めていく。

問 今後の課題は。

答 国・県に補助金要望

を行い、費用対効果と児童生徒の要望等も参考にし、施工時期等に十分配慮する。

問 各学校からの要望、必要性をどう理解しているか。

答 施設の老朽化も進んでおり、衛生面からも必要であると考えている。



草木小学校のトイレ

問 他市町（5市5町）の現状は。

答 知多地域の普及率は32・2%となつていている。

## スマートな情報提供



こども110番の家

問 スタート時点での期待、思いは。

答 誘拐・殺人等の凶悪事件から地域・学校・関係者が協力して、子供の安全を守りたいとの思い。

問 町内（学区別）の設置数は。

答 町内に53箇所がある。

答 地域や保護者から、不審者等の情報を学校・教育委員会等に通報してもらい、その情報を広くメール配信している。

問 多く設置することにより犯罪の抑止力は高まると思うがどうか。

答 設置数を増やすことで、駆け込みやすくなる。

問 今後見直すとすればどのようなことか。

答 スマートな情報提供の方法等を研究する。